



# ShallWe?

やったり、  
見てたり、  
いたり、  
ぬけたり。

それは、言葉も身体も違う私たちが、ただ同じ空間に「共にある」ことを遊んでみる合言葉。混ざって何かをやるのも、見ているだけでもただいるだけでも、そしてその場を離れることも自由な「共生」の実験。カフェで淹れる側になったり、飲む側になったり。目の見えないスポーツで身体のズレを面白

がったり、映画や祭りの記録をぼんやり眺めたり。ラジオでお喋りしたり、ワークショップに途中まで参加してみたり。「する人」と「してもらう人」の境界線もなく、それぞれのテンポで、そこに「居る」ことを楽しむ一日。大人も子どもも、ふらっと迷い込みに来てください。

2026年 **3月28日** (土) 10時から17時まで

入場無料/入退出自由

会場 **サントミュージゼ** 1F多目的ルーム & 和室

プログラムに参加希望の方へ

※会場にはカームダウンスペースもございます



筆談ボード  
あります



車椅子可



多目的トイレ  
あり



プログラム  
開催中の入退場可



声を  
出してもOK



補助犬  
OK



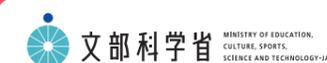
ゆずりあい  
駐車場あり



手話通訳者が  
います

ShallWe?

共催：特定非営利活動法人リベルテ  
協力：上田市立美術館  
後援：長野県、上田市、長野県教育委員会、長野県社会福祉協議会、  
上田市教育委員会、上田市社会福祉協議会  
問い合わせ先：lxcnagano@gmail.com (佐々木・千々和)



# 上田のみんな —上映会—

上田にまつわる2本の映画を上映します。これに関連してのワークショップもあるので、映画をみる前でも見た後でもご自由に参加ください。



## うえだのまなざし

①10時半～②15時～

地域で集められた8ミリフィルムに、クリエイターが講師となって効果音やアニメーション、音楽などを子どもたちと創作した「うえだのまなざし」を上映します。過去の記録が問いかける私たちの現在地。「家族」や「地域」のかたちはどう変わってきてどこへ行くのか。知らなかった上田の記憶が再生されていきます。

[2025年/日本/カラー/66分]  
監督・撮影・編集：三好大輔

上映前に監督による挨拶、上映後は参加者の皆さんとの座談会がございます。



## “みんな”の祭りのつくり方

12:30～15:00の間に繰り返し上映

生涯学習事業で実施した『“みんな”の祭り』のリサーチやワークショップ、お祭り当日のアーカイブ映像を編集したものを上映します。障害の有無、世代や立場を越えた体験の機会をつくる「祭り」が生まれた背景とプロセスを映像にまとめました。会場の展示と合わせてご覧ください。

2026年/日本/30分/  
撮影・編集：馮馳/  
制作：NPO法人リベルテ

### 関連ワークショップ

#### ロトスコープ教室 (講師：otamaさん)

①11時～13時 ②14時～16時 左記の時間内で随時参加可能

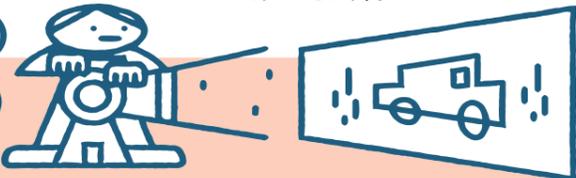
8ミリフィルムの映像を抜き出し、1カットずつトレースして(写して)、アニメーションをつくるロトスコープ教室も開催します。イラストレーターのotamaさんをお招きし、1秒10コマのアニメーションの作り方を教えていただきます。みんなの描いた絵をアニメーションで動かしてみます!



#### ミニ岳の幟をつくろう

随時参加可能

「みんなの祭り」でも制作した別所温泉で500年以上続く祭り「岳の幟」を参考にしたオリジナルのミニ幟(のぼり)を作ります。オリジナルの幟を作って、「みんな」で会場に飾っていきましょう(制作したものはお持ち帰りできます)。



見えなからこそ感じられてくること、言葉ではないやり取りだからこそわかること、これまでにない身体感覚を体験できるゲームで遊びましょう。

目の見えない人にあるものを使って柔道の試合を伝える、アルファベットでフェンシング、投手の肩から感じる感覚でボールを捉える感覚の野球など、スポーツが得意な人も苦手な人も楽しめる「見えないスポーツ」を一緒に楽しみましょう(監修：伊藤亜紗、渡邊淳司)。



「YUBIBO (ユビボー)」はカードの指示に合わせて、指同士を棒でつないでいく協力型ゲーム!ミッションは、与えられた棒を落とさないようにみんなで支えること。お互いの指の動きや、指の力を感じながら、棒を支えてクリアを目指そう!

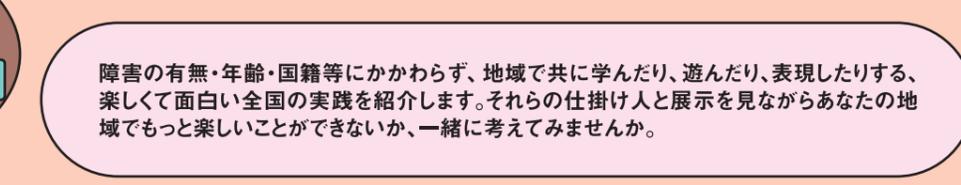
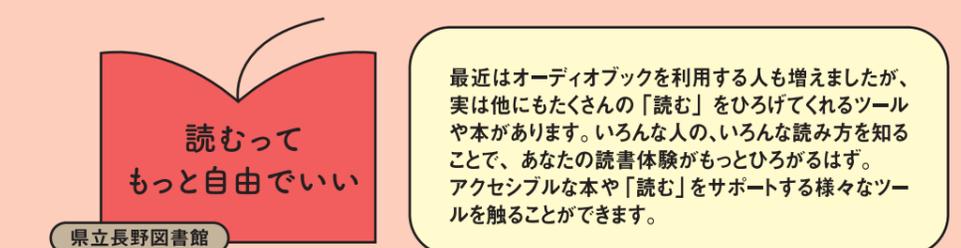
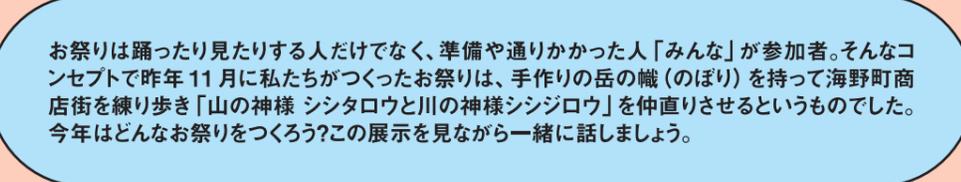


## カフェ はたらく、休む、気にしない。

イベントスペースの中にカフェをオープンします。市内の喫茶店「美遊カフェ」で焙煎している豆と「NPO法人ポラリス」の手焙煎の豆が提供されます。上田市内の福祉事業所に所属するサポーターとこのカフェ空間の運営を一緒に楽しみませんか?もちろん、休憩いただいてもOK。お客さんとして、店員さんとして、居心地のいいお店と一緒に作ってくれる方を募集します。当日はコースターにアンケートをつけてみたり、いろんな仕掛けを考えています。

## 混ぜていたり いなかったり展

手作りの祭りから、自由な読書の形、全国のごちゃ混ぜな学びまで。ここには、混ぜたり、離れたりしながら地域で生きるヒントが集まっています。展示を見て、触れて、仕掛け人たちと話してみる。あなたの「当たり前」を解きほぐすきっかけが、きっと見つかります。



## 誰でもゲストでパーソナリティの「余白ラジオ」

会場の真ん中から、ゆるやかに放送中。お目当ての番組をじっくり聴きに来るもよし、通りがかりにふらっと耳を傾けるもよし。フリータイムには、その場限りの即興番組が生まれるかも。気が向いたら、マイクの前で一緒に少しお喋りしていきませんか?おたよりもお待ちしています。しゃべるのはちょっと……という方も大歓迎。

10:00～12:00  
文部科学省 共生社会コンファレンス  
**多様性×社会教育**  
～ごちゃ混ぜの場の作り方～

障害の有無・年齢・国籍等にかかわらず、「地域においてごちゃ混ぜに学ぶこと」を実践している人々が、ごちゃ混ぜの場の面白さについて、エピソードをふんだんに交えながら語り合います。

**パーソナリティ** Happy Universal College (株式会社Happy)  
上田市教育委員会生涯学習・文化財課 青少年指導員 小林成子  
那覇市繁多川公民館館長・NPO法人1万人井戸端会議代表理事 南信乃介  
国立市公民館 館長補佐・文部科学省障害者の生涯学習推進アドバイザー 井口啓太郎  
国立教育政策研究所生涯学習政策研究部 総括研究官 志々田まなみ

13:00～14:00  
**みること・きくこと・あそぶこと**

うえだ子どもシネマクラブの子どもたちと『うえだのまなざし』の音声ガイドをつけた取り組みについて。みたこときいたことのない前代未聞の音声ガイドが出来上がった!その裏話をお届けします。

**パーソナリティ**  
映画監督 うえだ子どもシネマクラブ 三好大輔 直井恵

14:00～15:30  
文部科学省 共生社会コンファレンス  
**障害者の文化芸術活動×社会教育**  
～地域社会との関わり方～

長野県内にある多様な文化芸術活動の実践者の話を通じて、文化芸術の持つ力や社会教育の意義を掘り下げながら、アートと地域社会の関りについて語り合います。

**パーソナリティ**  
文部科学省障害者の生涯学習推進アドバイザー・長野県社会福祉協議会 福澤信輔  
信州アーツカウンシル セネラルコーディネーター 野村政之  
長野県西駒郷 支援員 小川泰生  
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 企画課自立支援振興室 障害者文化芸術計画推進官 森真理子  
長野県立美術館アート・コミュニケーター 第1期生 大井光世



A. 多様性×社会教育 B. みること・きくこと・あそぶこと C. 障害者の文化芸術活動×社会教育 余白ラジオ